



## Press Release

### 特別限定モデル:ライカ Q2 | Disney “100 Years of Wonder”

#### 最上のイメージへの情熱が繋ぐ、魅惑のコラボレーション

ライカカメラ社 (Leica Camera AG、本社:ドイツ・ウェッツラー、以下ライカ)は、100年以上にわたって高精度な光学機器や精密機械の開発に携わり、イメージングの世界に革命をもたらす製品を幾度となく世に送り出してきました。クリエイティブな人々に最適なライカの製品は、特にイメージングの領域で威力を発揮します。今から100年前、アニメーション映画の制作に夢と情熱を注ぎはじめたウォルト・ディズニーはコラボレーションのパートナーとしてまさに理想的と言えるでしょう。ディズニーは、アニメーション映画の黎明期に、ライカ(当時はまだライツという名称)のカメラとプロジェクターを活用して、ストーリーボード(絵コンテ)を制作するという洗練されたテクニックを生み出しました。そのウォルト・ディズニー・カンパニーの創立100周年を記念して、ライカとディズニーが極秘に企画した画期的なコラボレーションによる特別限定モデル「ライカQ2 | Disney “100 Years of Wonder”」が、ついにベールを脱ぎます。

ディズニーはかつて、当時としては革新的だったライカの光学機器を活用して、アニメーション映画の制作を大きく変えるテクニックを考案しました。そのテクニックは次第に普及して「ライカロール」と呼ばれるようになりました。それは35mmカメラで撮影したストーリーボードをプロジェクターで投影するという革新的なもので、ストーリーボードをつなぎ、音声も加えてひとつの映像へと仕立てる手法です。それによって、実際に仕上がる映像がどのように見えるのかを正確に把握することができました。

今回発売する特別限定モデル「ライカQ2 | Disney “100 Years of Wonder”」では、当時ウォルト・ディズニー・スタジオに在籍していた著名なアニメーターのひとりであるドン・タウスリーが1937年に作成したモデルシートをデザインのベースにしています。また、トッププレートにはミッキーマウスが配されています。さらに、カメラ本体のデザインとマッチするオリジナルのディズニーのグラフィックがあしらわれた保護用ダストバッグと特製ロープストラップが付属します。

ボディにはディズニーのクリエイターたちがキャラクターやシーンを鉛筆で描いていたトレーシングペーパーを彷彿させる非常に特別な素材が採用されており、一目見ただけで想像力を掻き立てられます。洗練された佇まいの美しいデザインは、コレクター垂涎の逸品となることでしょう。

世界限定500台の「ライカQ2 | Disney “100 Years of Wonder”」はライカストア、ライカオンラインストアおよびライカブティックにて2023年4月発売予定です。



本件リリースに関するお問合せ先  
ライカカメラジャパン株式会社 マーケティング部  
Email: [press@leica-camera.co.jp](mailto:press@leica-camera.co.jp)